



平成 18 年 12 月 28 日

各 位

会 社 名 グッドウィル・グループ株式会社
代表者名 代表取締役会長 折口 雅博
(コード番号 4723 東証第一部)
問合せ先 常 務 取 締 役 管 理 本 部 長
兼 会 長 室 長 金 崎 明
(TEL. 03-3405-9262)

株式会社クリスタルの株式取得価額決定 に至る経緯について

標題の件につきその経緯をご報告致します。

記

当社取引先代表者の方より、コリンシアンパートナーズ株式会社の代表者を紹介していただいたわけですが、当初その取引先代表者がコリンシアンパートナーズ株式会社の代表者を紹介するにあたり、株式会社クリスタルの株式の取得価額の打診があり、先方が提示する価額で取得することに興味があるかを確認されました。

興味があれば紹介をするし、興味が無ければ紹介しないという話でしたので、取得価額がいくらなのかと尋ねたところ、株式会社クリスタルの発行済株式総数の 45%を取得することが出来、その取得価額は 600 億円であると言われました。当社は株式会社クリスタルの売上や利益水準を尋ね確認したところ、非常に割安であると判断致しましたので、その取得価額のもとになる株価水準にて、株式会社クリスタルの発行済株式総数の 51%以上の取得を希望、出来れば 67%を取得可能であれば、是非取得したい旨の話を致しました。

その話を聞き、取引先代表者の方が、コリンシアンパートナーズ株式会社の代表者に当社の意向を伝えました。コリンシアンパートナーズ株式会社の代表者は、投資家と相談し、「コリンシアン投資事業有限責任組合式号」が株式会社クリスタル前オーナー一族から取得する株式会社クリスタルの株式 51,825 株(株式会社クリスタルの発行済株式総数の 90.92%)の内、38,190 株(株式会社クリスタルの発行済株式総数の 67%)を 883 億円(株式会社バンテクノ株式 200 株<発行済株式総数の 100%>を含む)にて当社に取得させることを了解致しましたので、当社に来社しその価額条件を両者間で了解確認致しました。

その確認した価額に基づき、その後の交渉が進展し、当社が「人材サービスファンド投資事業有限責任組合」に 883 億円出資(出資比率 100%)し、「人材サービスファンド投資事業有限責任組合」が 883 億円全額を「コリンシアン投資事業有限責任組合式号」に出資(出資比率 74.45%)し、結果二つのファンドを介し、当社が株式会社クリスタルの発行済株式総数の 67%を間接的に取得致しております。

以 上